

メール通信 子ども会栃木

令和7年11月号(Vol.165)
11月10日発信



一般社団法人栃木県子ども会連合会

会長 矢後 紀夫

E-mail:tochigikenkoren@ia1.itkeeper.ne.jp
<https://www.kodomo-kai.or.jp/tochigi/>

第57回関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会 開催

10月19日(日)~20日(月) 千葉県新習志野市 会場:トーセイホテル&セミナー幕張



【大会スローガン】

“未来へ繋ぐ～地域と共に育む子どもの笑顔と持続可能な社会～”



1日目 開会式・表彰式

パネルディスカッション

テーマ～共創する力：地域連携と子ども会が果たす役割～



開会式

分科会

①持続可能な子ども会の挑戦～変革と成長を支える持続可能な活動モデル～

②コミュニティースクールと子ども会の連携～地域がつくる学びの場～

子どもたちの成長を支える地域力～

③子ども会のためのファンドレイジング戦略～地域の絆を資金に変える成功の秘訣～

④地域防災力と子ども会～未来を担う子どもたちと地域防災力向上のための連携強化～

⑤ICT活用による子ども会の進化～テクノロジーでつなぐ子どもたちとの地域の新たな絆～

情報交換会



分科会報告

分科会報告では、
ユースリーダー大島
さんが発表しました。

2日目 分科会報告・討議

閉会式



関プロ表彰



栃木県子連副理事 渡邊 美津子 氏
<活動歴35年>



栃木県子連安全委員 石川 優子 氏
<活動歴16年>

おめでとうございます！
今後もご指導賜りますようお願いいたします。

お2人は当日欠席されたので、代理で賞状をいただきました。

栃木県から
9名が参加しました！



パネルディスカッション



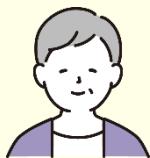
多様な視点から見る地域と共に歩む子ども会の可能性～連携が生む持続可能な未来～をテーマにパネルディスカッションを行いました！



裏面
【参加者の感想】⇒

関プロ千葉大会参加者の感想

子ども会の本質・目的は、「日本中の子ども達の眞の成長と幸福のための子ども会」であることを、改めて理解し共感した。



K・Yさん

持続可能な子ども会活動を繋いでいくためには、さらに地域と連携を図り、時には他団体と協働することが、大切だと思った。

第1分科会[持続可能な子ども会の挑戦]では、未来の子ども会に必要なこととして、AIやSNSの活用による発信と、子ども会OBと若者をつなげる関係づくり、そして、大人は、常に地域の子どもたちの成長を支援して行く事が大切。とまとめられた。

・今回の大会はシンプルな構成で、パネルディスカッション、分科会ともに一貫したテーマに基づく意見交換でわかりやすかった。

・「子どもゆめ基金」を活用した取り組みが紹介され、本大会でも基金活用により費用面でも削減がはかれた。

・子ども会が果たす役割のひとつとして、育成者間の連携・協力を高め、単に育成会子ども会の役員をになるのではなく、地域のリーダーとなりうる人材を育成する、つまり、人間力を高めていくことが子ども会の大きなねらいなのだ、という意見が述べられ、共感した。



M・Iさん

市町子連事務局担当者様

県子連広報紙「子ども会 栃木 第19号」の記事を募集しています!!

夏休みに行ったキャンプetc…どんな活動でも構いません。寄稿お待ちしております😊



昨年度発行の第18号です。
このような形で紹介する予定です!!

これからの行事一覧

11/15(土)~16(月) 第58回全国子ども会育成中央会議・研究熊本大会 熊本城ホール他

11/16(金) 関プロ会長・事務局長会議 オリンピックセンター

11/17(土)~18(日) 子ども会安全啓発中級ファシリテーター養成講習会 オリンピックセンター

※詳しい内容が分かり次第、ご案内いたします。

2/5(木)14:00~ 全国子ども会安全共済会説明会 ZOOM開催 対象:市町子連会長・事務局担当者

2/7(土) 9:30~ 子ども会安全共済会ネット加入説明会 教育会館 中会議室

対象:単位子ども会会長・役員・市町子連事務局担当者

3/7(土) 9:30~ 第3回理事会 教育会館 大会議室

10:20~ 第3回市町子連会長会議 教育会館 大会議室